

ふるさと学習 奨励賞 調査・研究の進め方・まとめ方

調査・研究の進め方やまとめ方に決まったものはありません。取り組みやすいように一つの例を示します。

1 研究テーマを決める。

毎日の生活や学校で学習したの中で、「なぜ?」、「どうして?」、「あれは何?」、「もっと詳しく調べたい」などと思っていることはありませんか。そういったことがテーマを決めるもとになります。

2 調べる項目を決める。

上の1で決めたテーマをもとに、調べることを細かく決めます。調べていくうちに、項目を増やしたり、変えたりすることもあると思います。

3 調べる方法を決める。

調べる方法は、①現地調査をする、②聞き取り調査をする、③本やパンフレットなどを読む、④インターネットのホームページを見る、などがあります。

本などを読むだけでなく、現地調査や聞き取り調査をすることが大事です。学校や市などの図書館、博物館などへ行行って調べることも考えましょう。

4 実際に調べる。

調べるときには、①メモを取る、②スケッチする、③写真を撮る、④動画を撮る、⑤録音する、などいろいろな方法で記録することが大事です。

現地調査をしたり、図書館や博物館などへ行ったりするときには、事故に合わないよう気を付けましょう。できるだけ家の人といっしょに行きましょう。

5 調べたことをまとめ、レポート（学校へ提出する作品）をつくる。

表紙 研究テーマ、学校名、学年、氏名を書きます。写真や図などを入れてもいいです。

目次 どんな内容か分かるようにします。

本文 調査研究したことを書いていきます。

1 調べたわけ…… 研究テーマを決めた理由を書きます。

2 調べたこと…… どんなことを調べたのかを書きます。(上の2の項目)

3 調べた方法…… どのようにして調べたのかを書きます。

4 調べた結果…… 調べてどうだったのか、事実を書きます。

・文章だけでなく、写真、絵や図、表やグラフなどを使いましょう。

・本などにあった、写真や図、グラフや表のもとにした数値などを使うときは、その本などの名前を書きましょう。

・本などの文をそのまま書き写すのではなく、大事なところをまとめたり、自分の分かる言葉に直したりしましょう。

5 分かったこと…… 結果から分かったことを書きます。

6 考えたこと・感想…… 結果や分かったことから、自分が考えたこと、新しく疑問に思ったり、不思議に思ったりしたこと、研究して感じたことなどを書きます。

7 参考資料…… 調べるときに使った、本、パンフレット、ホームページなどの名前を書きます。